



CNC News No.20

2004.11.24

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/>

問い合わせ

本庄キャンパス(メインセンター) :8592

鍋島キャンパス(医学サブセンター) :2154

パスワード変更URL

<https://intauth1.edu.cc.saga-u.ac.jp/>

1. 利用者サービスの案内
2. PPP(ダイヤルアップ)接続の運用終了予定のお知らせ
3. ニュースグループの運用終了予定のお知らせ

1. 利用者サービスの案内

学情センターでは、ネットワーク利用環境の変化に伴い、下記のように様々な方面にサービスを拡大しております。

- (1) コンテンツをアップロードするだけで部局等の公式ホームページを学外公開できるWebHouseサーバ運用。
- (2) メーリングリストの運用担当者がホームページ上でメンバーの編集等ができるメーリングリスト運用。
- (3) 学外から本学のメールが利用できるWebMailer運用。
- (4) 最大B0サイズが印刷できる大型カラープリンタ利用。
- (5) 無線および有線による教育用ネットワーク運用。
- (6) ウィルス対策ソフト、オフィスソフト等のサイトライセンスソフト提供。
- (7) ファイアウォール、メールウイルスフィルタ等の運用。

これらの利用に関してはホームページを見ていただくか、またはメインセンターまで問い合わせをお願いします。さらに今後、下記のようなサービスの運用を目指して検討中です。

- (1) メール転送をホームページ上で利用者が設定できるサービス。
- (2) 学会などで収集する論文等をホームページ上でアップロードできるサービス。
- (3) SPAMメール対策サーバの運用。

一方で利用者が極めて少数になったサービスについては、維持コスト削減のため順次停止させていただきます。以下の項では、今年度末に停止することを計画しているサービスについて説明致します。

2. PPP(ダイヤルアップ)接続の運用終了予定のお知らせ

メインセンター(本庄キャンパス)と医学サブセンター(鍋島キャンパス)では、学外から本学のネットワークが利用できるPPP接続のサービスを行っていますが、安価で高速通信のプロバイダの普及に伴いここ数年はPPP接続の利用者も極めて少数になっています。また、PPP接続維持経費が、電話回線料金などで年間120万円ほどかかっていることや無料でPPP接続サービスを行っているLivedoor、internet、solootなどのプロバイダなどもあることから、来年3月末でPPP接続の運用を終了する予定にしています。

なお、プロバイダの無料PPP接続サービスでメールを利用する場合は、ホームページでメールが利用できるWebMailerをご利用ください。また、学内のサーバへのアクセスはSSHの機能を持った通信ソフトをご利用ください。

3. ニュースグループの運用終了予定のお知らせ

学情センターが、ニュースグループの運用を始めた当初は、ニュースグループによる情報交換が盛んに行われていましたが、ここ数年はホームページなどでの情報交換が主流となりニュースグループの学内利用者も極めて少数になっています。このように学内におけるニュースグループの役割も終息傾向にあるため、来年3月末でニュースグループの運用を終了する予定にしています。

なお、検索サイト「Google」がホームページから無料で利用できるニュースグループ閲覧検索投稿サービス「Google Groups」を行っていますので、今後もニュースグループを利用したいユーザは、「Google Groups」をご利用ください。